



事業概要

国道387号 川底工区については、幅員狭小・線形不良等により車両の安全な通行に支障をきたしているため、平成28年度より事業着手しており、令和4年度の供用を目指し、工事を進めています。

令和3年11月26日に、九重町立淮園小学校の4・5年生を対象に、「土木未来教室」を開催しました。9月の座学で勉強した内容を踏まえ、国道387号の現場と町田川の災害復旧工事の現場を見学しました。

国道387号の現場では、「トンネル工事の施工方法」を学んだり、「トンネルの名前」を一緒に考えました。また、町田川の河川工事の現場では、「川の環境対策」や「重機の操作」などを見学しました。



事業規模 延長L=450m、幅員W=6.0(7.5)m

工期 平成28年度～令和4年度(予定)

進捗状況 令和3年度よりトンネル工事着工予定
令和4年度の供用を目指し、工事推進

【 当日の様子 】

▼ヘルメット・長靴を贈呈しました



▼国道387号での現場見学



これからもみんなと一緒に現場の変化を見ていきたいと思っています。協力していただいた学校関係者のみなさん、工事業者のみなさん、ありがとうございました。



▼工事現場の安全を祈願し、「ご安全に！」ポーズで集合写真



▲バスに乗り込んでいざ出発！



▲町田川災害工事での現場見学